

流行のから 見えるもの

「アラサー＆アラフォー」女性を狙え

「三十・四十歳前後の独身市場に注目!」

○八年上半年の流行語となつた感もあるのが「アラフォー」だ。「A round 40(四十歳前後)」の独身女性を指した言葉であり、火付け役となつたのが天海祐希主演の同名のドラマ(四〇六月にTBS系列で放映)。恋や結婚や出産にあこがれつつも、そのタイミングリミットを感じていた主人公が「仕事か、結婚か」に悩みながら幸せ探しをする物語であつた。しかし、この「アラフォー

」のルーツは〇五年に女性誌「ジゼル」(主婦の友社)が使ってアバレル業界へと広まつた「アラサー(Around 30)」。この世代は九十年代の中ごろに、あのルーズ・ソックスに代表される「コギャル」文化を開花させ、今も新しいファッショング流行に極めて敏感な「同塊ジユニア」たちだ。そうした話題性や市場性も、大きな人気を呼んでいた。なんだ要因だろう。

さて、これらの二つの世代に共通するのは男女雇用機会均等法などによる女性の社会進出と、その影響も受けて独身女性が人生を送る際の選択肢が広まつたことだろう。

しかし、その結果として増えているのが女性の非婚や晩婚化だ。一九九〇年に二十六・九歳だった初婚年齢は二〇〇五年に二十九・四歳に上昇。三十五・三十五歳女性の未婚率も一三・九パーセントから三十二・一セントに急増した。少子化対策に悩む政府はもちろん、ブライダルから新婚や家族向けの住宅・家具・家電業界(そして両親も?)には頭の痛い話かもしれない。

そんな今、逆に注目されているのが衣料・装身具と化粧品・健康・美容業界である。アラサー世代は中学

時代から流行が大好きな上に、今は給料も自分一人で使える「独身貴族」を満喫。だから、毎日の時間を楽しみ、自分を美しく飾るために出費は惜しまない。

また、アラフォー世代は「もう焦つてもむだ」と趣味や旅行やグルメを楽しんだり、老後のための財テクに励んだり家を買つたり、逆に「年齢的にラストチャンスだ」と合コンや結婚相談所を活用したり。ともに立場や動機は違つても、長引く消費不況のなかで元気はつらつ世代かもしれない。一方で、「要するに『結婚しないオナ』じゃないか」と無視せず「自社の顧客になつてもらえる可能性はないか?」を研究してみる価値もありそうだ。

NML野村オフィス
代表 野村 正樹

会議所8月の動き

- 1日(金)
 - 3日(日)
 - 4日(月)
 - 5日(火)
 - 6日(水)
 - 7日(木)
 - 10日(日)
 - 11日(月)
 - 12日(火)
 - 17日(日)
 - 19日(火)
 - 22日(金)
 - 27日(水)
 - 28日(木)
 - 29日(金)
- ・下越地区異業種交流会・講演会
 - ・新発田市防災フェスティバル2008
 - ・越後の酒天湯子「月の夏まつり」
 - ・花市・城下町新発田まつりに係る臨時商店管理運営委員会及び関係者合同会議
 - ・正副会頭会議・常議員会・議員納涼会
 - ・第2回まつりパレード参加者会議
 - ・新発田地域産業保険センター運営協議会
 - ・小野寺税務会計事務所 新事務所落成記念式典
 - ・第2回新発田市地域公共交通活性化協議会
 - ・公正な採用選考と人権問題研修会
 - ・新発田駐屯地盆踊り
 - ・古泉翠氏褒章受章を祝う会
 - ・㈱しばたショッピングセンター店舗運営管理協議会
 - ・新発田高校ラグビー部 創部60周年記念式典
 - ・新発田市西部工業団地土地売買契約調印式
 - ・新発田十二畜市復活プロジェクト第2回実行委員会
 - ・社団法人日本青年会議所 新潟ブロック協議会 新潟交流委員会 褒賞事業審査会
 - ・城下町新発田まつり 海上花火
 - ・城下町新発田まつり よさこいしばた
 - ・全国商工会議所専務理事・事務局長会議(～21日)
 - ・新潟県青色申告会連合会事務局長会議
 - ・農商工等連携促進法に係る施策説明会
 - ・第2回小規模企業振興委員会連絡会議
 - ・城下町新発田まつり 神輿渡御
 - ・城下町新発田まつり 金魚台輪パレード
 - ・城下町新発田まつり しばたっ子の祭典
 - ・城下町新発田まつり 民謡流し
 - ・城下町新発田まつり バレード
 - ・城下町新発田まつり 帰り台輪